

# 管機連 Daily News

2021年11月25日(木)

## 《 今日の主なニュース 》

～ 日経ニュースなどを中心に抜粋 ～

### ◆国債発行、経済対策で22兆円増 財政悪化止まらず

・経済対策の裏付けになる2021年度補正予算案を巡り、政府が22.1兆円の国債発行を計画していることが分かった。21年度の発行額は当初予算の1.5倍に膨らむ。政府は税收見込みを6兆円程度上方修正して財源にあてるが、国債の大量増発は避けられない。財政悪化に歯止めがかからず、中長期的な財政再建に向け、政府の説明責任が問われる。

### ◆3回目接種、6カ月後へ前倒しの基準提示へ 厚労省

・新型コロナウイルスワクチンの3回目の接種をめぐり、2回目との間隔を8カ月以上ではなく例外的に6カ月以上に前倒しができる場合について、後藤茂之厚生労働相は24日の閣議後記者会見で「具体的な基準の作成を進めている」と明らかにした。提示時期については「12月1日から追加接種が開始されることをふまえてなるべく早くお示ししたい」と述べた。

### ◆病院経営、コロナ補助金で黒字確保 20年度厚労省調査

・厚生労働省は24日、医療機関の経営状況を調べた「医療経済実態調査」を公表した。新型コロナウイルスの流行に伴う受診控えなどの影響で、2020年度の一般病院の損益率は6.9%の赤字となり、19年度の3.1%の赤字から悪化した。病床確保料などコロナ関連の補助金を含めると0.4%の黒字を確保した。

## 《 業界ニュース 》

～ 日経ニュース・日刊工業新聞・新建ハウジングなどを中心に抜粋 ～

### ◆世界粗鋼生産10.6%減 10月、電力制限で中国が減産

・世界鉄鋼協会が23日までにまとめた世界64カ国・地域の10月の粗鋼生産量(速報値)は、前年同月比10.6%減の1億4570万トンだった。3カ月連続で前年を下回った。減少率も前月(8.5%)から拡大した。世界最大生産国の中国が環境対策による電力制限を進めて減産していることが響いた。

### ◆石油備蓄「数十万キロリットル売却」 国内消費の数日分

・萩生田経済産業相は24日、石油の国家備蓄について「数十万キロリットルを売却する」と述べた。日本国内の数日分の消費量に相当。国家備蓄の石油は新しいものと入れ替えるために随時売却しており、2022年度に予定する売却を21年度内に前倒しする。米国からの備蓄放出の要請に応じ原油価格の抑制を狙う。効果は限定的で、産油国の反発を招く恐れもある。

### ◆増改築伴わない既存住宅も長期認定可能に―来年4月1日から

・政府は「住宅の質の向上及び円滑な取引環境の整備のための長期優良住宅の普及の促進に関する法律等の一部を改正する法律」のうち、「長期優良住宅維持保全計画の認定制度の創設」と「特別住宅紛争処理の対象拡大」に関して、施行期日を2022年4月1日と定める政令を閣議決定。既存住宅流通市場を活性化させることが目的。

## 《 注目商品 》

### ■ダイキンエコキュート、遠隔操作がより便利に

・12月1日、「ダイキンエコキュート」の2022年モデル(W型)20機種を発売。スマートフォンアプリ「Daikin Smart APP」を利用することで、外出先や家の中の離れた場所から湯はりや追いだきができるほか、給湯使用量・設定温度の確認、湯はりの進捗確認などが可能。



### ■ケルヒャー、業務用床洗浄機「BD 50/55 W Classic Bp」

・新開発のスクイジーでケルヒャー史上、最高クラスの汚水回収能力を実現する業務用自走式床洗浄機「BD 50/55 W Classic Bp」を12月27日に発売。本体の高さを従来品と比べ約20cm抑えることで視認性を42%改善、清掃作業の効率化に留まらず広い範囲での床清掃も可能。



### ■パナソニックエイジフリー、入浴用品「シャワーチェアAir」「浴槽台Air」

・従来品と比較して最大約30%の軽量化を実現し、防かび・防汚加工を施した入浴用品「シャワーチェアAir」と「浴槽台Air」を12月13日に発売。高齢の利用者と介助者双方の入浴時の負担を軽減するため入浴用品「ユクリアAir」シリーズを開発。

